

今をときめく まちのあの人に 会いに行く vol 15

中村 幸春さん

瀬野川を楽しむ会 代表

大好きな釣りや川遊び 瀬野川の自然を守りたい

幼

い頃から川遊びや釣りが大好きで、当たり前のように自然と触れ合ってきました。その楽しさを教えてくれたのは父。

遊びの中で、近年の自然界にさまざまな変化が見られることなどを話してくれ、環境について考える機会をくれました。海田町へ移住したのは結婚がきっかけで、瀬野川を一目見て「なんて自然豊かな川なんだろう」と、すごくうれしくなったのを覚えています。大人になっても釣りが好きなのは変わらなかったもので、釣りの餌を探しに、よく瀬野川に出かけていました。そんな中で、珍しい魚や水生昆虫をたくさん見かけ、瀬野川が生き物の宝庫であることを知ったんです。水がきれいな場所にしか生息しないカジカやゴクラクハゼ、ドンコなど、希少な魚がたくさん。「これは何としてでも守っていかないと」と強く感じました。

その後、河川の治水工事が始まり、「生き物たちのすみかが危ういのでは」と、「瀬野川を楽しむ会」を発足。魚たちの産卵場所が守れるよう働きかけました。

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

7月号では、瀬野川を楽しむ会の代表である中村 幸春さんにインタビューをさせていただきました。自然を守る大切さや、共に生きていくために必要なことなどをお話いただきました。



Profile

なかむら・ゆきはる／庄原市東城町出身。広島県立西条農業高等学校造園科、広島県立理容美容専門学校卒業。1989年海田町にカットハウス「DREAM」を開業。釣りや川遊びを通じ瀬野川の未来を真剣に考えるようになり、2000年6月に「瀬野川を楽しむ会」を発足。代表を務めている。